

平成21年度 事業計画

日本アルコール産業株式会社

2009年3月31日

平成21年度の事業運営の基本方針（1）

当事業年度においては、事業体制確立のための基礎固めを行なう観点から、

- ① アルコール製造コストの低減、
- ② 原料調達力の強化、
- ③ 製販一体の販売体制の確立、
- ④ 新規事業の基盤強化

の4つの重点課題に注力します。

I. アルコール事業

- サプライチェーンマネジメントを有効に活用し、管理レベルを向上させることで、在庫管理のみならずコストコントロールの機能を強化します。これにより全社レベルでの製造コストの極小化を目指します。
- 全社的な品質コントロールのレベルアップを図り、製造コストの低減に努めます。
- 原料調達力を一層強化します。
- 製販一体の販売体制を確立し、お客様までの一貫した品質管理を行ないます。

Ⅱ．アルコール事業以外の事業

- アルコール事業以外の事業については、アルコールを使用した製品や発酵製品等の事業基盤の強化を図ると共に、アルコール事業を補完するものと位置付け、将来の第2の柱とすべく、その基礎作りを行います。

Ⅲ. ISO14001の積極的な運用

- ISO14001の適切な運用により環境負荷の低減を常に意識し、CO₂排出の削減、リサイクルの推進、廃棄物の削減等に配慮した事業活動を展開します。

収支計画概要

平成21年度事業計画では、厳しい経営環境の中、全社を挙げたコスト削減への取り組みを行い、経営基盤の強化と競争力を高めることにより、損益目標を達成します。

(単位:百万円)

売上高	18,952
営業利益	59
営業外損失(△)	△ 38
経常利益	21